

「地域で生きる」を支える病院へ

— 地域包括ケア時代における中小病院の役割と未来 —

高齢化と人口減少が進むなか、地域の病院には、単に「治療する場所」ととどまらず、救急医療、急性期治療、回復・療養、在宅支援、介護との連携までをつなぎ、地域住民の暮らしを支える役割が求められています。

本セミナーでは、神戸市北区で急性期・地域包括ケア・療養・介護医療院、さらに救急・在宅支援など多様な機能を展開する真星病院の大石醒悟理事長・院長をお招きし、地域包括ケアシステムのなかで病院が果たすべき役割について考えます。地域のニーズをどのように捉え、病院機能をどのように組み合わせ、医療・介護・在宅をつないでいくのか。新たな病院づくりにも取り組む真星病院の実践を通して、これからの地域密着型病院の経営とマネジメントを展望します。

□ 日 時 会場

2026 年 10 月 31 日 (土)

13:30~16:30 入室受付 13:10~

会場: 商科キャンパス内教育棟Ⅲ-C216

□ 当日運営事務局

兵庫県立大学神戸商科キャンパス

産学人材育成センター

TEL078-794-6186

MAIL: sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

主催: 産学公人材イノベーション推進協議会
 協賛: 兵庫県立大学大学院社会科学部
 兵庫県立大学社会科学部経営専門職
 専攻同窓会

事前申込は、FAX もしくはメールにて
 お願いします。

【お申込み・お問合せ】

兵庫県立大学神戸商科キャンパス内

産学人材育成センター TEL:078-794-6186

(電話・訪問 月・水・金・土 10:00 ~ 15:00)

FAX:078-794-6186

MAIL: sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

※ご提供いただいた個人情報は、当イベント関
 連の案内及び実施以外には使用しません

【プログラム】

13:30 開会 司会・進行

木下 隆志 (本学社会科学部研究科 教授)

13:40~15:00 第1部

基調講演

「救急から在宅まで—地域包括ケア時代に求められる病院の役割」

・大石 醒悟 (医療法人社団まほし会 真星病院 理事長・院長)

(休憩 10 分)

15:10~16:20 第2部 シンポジウム

・ファシリテーター 木下 隆志 (本学社会科学部研究科 教授)

パネリスト

・坂倉 充彬 (医療法人社団まほし会 真星病院 経営企画室 室長)

・大石 醒悟 (医療法人社団まほし会 真星病院 理事長 再掲)

・地域のケアマネジャーまたは訪問看護師にて調整中

16:30 終了

教育棟Ⅲ - C216

アクセス: <https://www.u-hyogo.ac.jp/about/access/kobeshoka/> (⑤番)

資料ダウンロード URL (10 月 29 日以降にダウンロード可能です)

<https://mba.kngh.jp/> (省資源の取組にご協力をお願いいたします)

氏 名	所属先	TEL	E-mail

ご記入の際は、楷書体ではっきりとお書きください。

申込締切: 2026 年 10 月 26 日 (月) 申し込み時に定員を超え、参加できない方に限りご連絡いたします。